

## 2018年7月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

7月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は38件で、2018の合計は、計262件となりました。

### 今月のコメント!

◎話しかけによるスリ、置き引きの被害が増加しています。見知らぬ人から話しかけられた際には、まず犯罪を疑い、貴重品の管理を徹底してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

### 【2018年7月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	3
ひったくり	1	19
スリ	24	136
置き引き	11	84
車上狙い	1	16
侵入盗(空き巣等)	1	3
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	1
合計	38	262

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	3
6時台～9時台	5	30
10時台～13時台	8	53
14時台～17時台	13	89
18時台～21時台	8	61
22時台～23時台	3	20
不明	1	6
合計	38	262

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	4	32
火曜日	6	34
水曜日	5	28
木曜日	5	42
金曜日	4	39
土曜日	3	48
日曜日	10	38
不明	1	1
合計	38	262

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	24	164
週末・祝祭日	13	97
不明	1	1
合計	38	262

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	6	66
RERのB線	2	15
上記以外の電車・駅構内	0	0
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	2	12
エッフェル塔界限	1	5
オペラ座界限	7	44
ルーブル・オルセー美術館界限	4	10
上記地区以外のレストラン・カフェ	0	13
上記地区以外のホテル	4	9
上記地区以外の路上	2	21
その他の場所・不明	4	23
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	3	19
レストラン・カフェ等	1	8
ホテル	0	1
路上	1	11
その他の場所・不明	1	5
合計	38	262

○性別区分	当該月	累計
男性	17	131
女性	21	131
合計	38	262

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	3
20歳代	5	61
30歳代	7	48
40歳代	9	49
50歳代	6	55
60歳代	7	33
70歳以上	4	13
不明	0	0
合計	38	262

### ○月別発生件数(2018年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
39	38	45	25	34	43	38	0	0	0	0	0	262

## 【7月の被害例】

1. ダンフェール・ロシュロー駅で切符を購入中、いきなりバッグをひったくられた。(男性旅行者)
2. 地下鉄1号線内で若い女性の3人に囲まれた。気づいたらバッグ内から貴重品が盗まれていた。(女性旅行者)
3. ルーブル美術館付近のベンチに座っていたところ、男性から声をかけられた。写真を撮る仕草で話している隙に横に置いていたバッグを盗まれた。(男性出張者)
4. ホテルのロビーで休んでいた際、男女の2人組からトイレはどこかと聞かれた。トイレの場所を教えていたところ、置いていたハンドバッグを盗まれた。(女性旅行者)
5. リヨン駅構内でスーツケースの上にバッグを乗せて、携帯で調べ物をしていた際、男性に英語で話しかけられた。数秒会話をした隙に気づいたらバッグを盗まれていた。(男性出張者)
6. カンヌのアイスクリーム屋で座ってアイスを食べていた際、隣に置いたバッグに誰かが大きなバスタオルを被せていた。気づいたときにはバッグが盗まれていた。(女性旅行者)
7. ルーブル美術館内で写真を撮って欲しいを頼まれ、撮影している隙にバッグから貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
8. モンパルナス発のTGVに乗車中、荷物置場に置いていたバッグが途中の駅で盗まれていることに気づいた。(男性旅行者)
9. エッフェル塔付近で複数人に囲まれ、バッグから貴重品が盗まれた。(男性旅行者)
10. サンミッシェル広場で男女4人組に囲まれ署名を依頼された。断ったが、バッグのファスナーが開いていて旅券が盗まれていることに気づいた。返すように言ったが、そのまま逃走した。(女性旅行者)